

公の施設に関する使用料の見直しに係るアンケート調査  
とりまとめ

#### ◆報告書の見方

- 各集計の構成比は百分率で表し、四捨五入して小数点以下1位で表示しているため、合計が 100% にならない場合がある。
- 個別に四捨五入しているグラフと合算で四捨五入しているグラフがあり、数値が一致しない場合がある。
- グラフ中のNは構成比を表示する際の母数を示す。
- 図表中、選択肢などを一部省略して表記している場合がある。

## 目 次

1. 調査の概要-----	43
2. 調査結果 -----	45
回答者の属性 -----	45
問1 市の公の施設を利用したことがありますか -----	46
問2 施設使用料における下記の「受益者負担の考え方」についてどう思いますか-----	48
問3 施設の維持管理経費は使用料と税金のどちらでどの程度賄うべきだと思いますか -----	49
問4 施設を利用する人によって使用料を減額・免除するべきだと思いますか -----	51
問5 施設を利用する目的によって使用料を減額・免除するべきだと思いますか -----	63
問6 その他、施設使用料の見直しに当たって自由にご意見をお書きください -----	67



## 1. 調査の概要

### (1) 調査目的

市民の活動等をサポートしていくために活動の場を提供することについて、市は一定の役割を担う必要があるが、安全・安心のまちづくり、少子高齢化問題や公共施設の老朽化への対応など市役所が担う役割は増加し、市民の皆様のニーズも多様化している。

そのような状況の中で、限られた財源をどのようなサービスにどのくらい利用するのかを考える際に、施設やサービスの利用にあたって、どの程度利用者に負担してもらうのか、利用する人と利用しない人の公平性をどのように図るのかを検討する必要がある。

そこで、使用料の見直しを進めるにあたり、市民の意見を参考とするため、アンケート調査を実施する。

### (2) 調査項目

回答者の属性(性別、年齢)

問1 市の公の施設を利用したことがありますか

問2 施設使用料における下記の「受益者負担の考え方」についてどう思いますか

問3 施設の維持管理経費は使用料と税金のどちらでどの程度賄うべきだと思いますか

問4 施設を利用する人によって使用料を減額・免除するべきだと思いますか

問5 施設を利用する目的によって使用料を減額・免除するべきだと思いますか

### (3) 調査の設計

#### ① 調査対象地域

岸和田市全域

#### ② 調査対象

市内に在住する満 16 歳以上の市民(平成 26 年 7 月 1 日現在)

#### ③ 標本数

3,000 人

#### ④ 抽出方法

単純無作為抽出

#### ⑤ 抽出台帳

住民基本台帳

#### ⑥ 調査方法

郵送配布・郵送回収による郵送調査法

#### ⑦ 調査時期

平成 26 年 8 月 19 日(月)～8 月 31 日(日)

#### (4) 回収結果

- |         |         |
|---------|---------|
| ① 標本数   | 3,000 人 |
| ② 有効配布数 | 2,972 件 |
| ③ 有効回収数 | 763 件   |
| ④ 回収率   | 25.7%   |

#### (5) 標本誤差

本調査の、95%の信頼度の下での標本誤差は下表のとおりである。

回答比率 基数	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
1500	±1.54%	±2.06%	±2.36%	±2.52%	±2.57%
1000	±1.89%	±2.52%	±2.89%	±3.09%	±3.15%
763	±2.17%	±2.89%	±3.31%	±3.54%	±3.61%
500	±2.68%	±3.57%	±4.09%	±4.38%	±4.47%
250	±3.79%	±5.06%	±5.79%	±6.19%	±6.32%

$$b = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

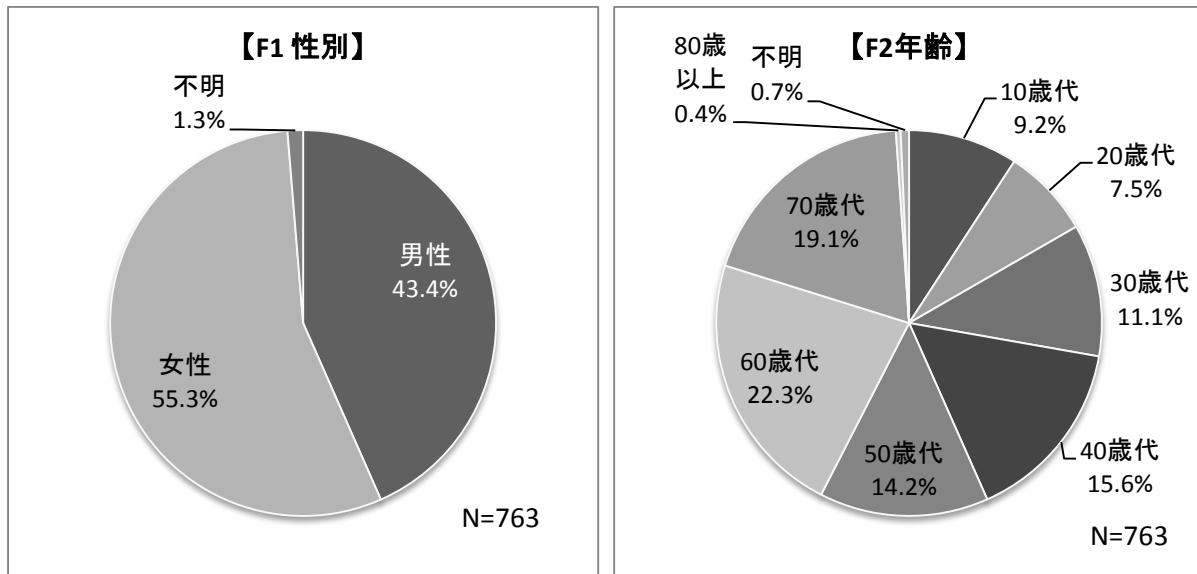
$b$  = 標本誤差

$N$  = 母集団数（16歳以上の総人口） 、 169,930人

$n$  = サンプル数（比率算出の基数） 、 763 件

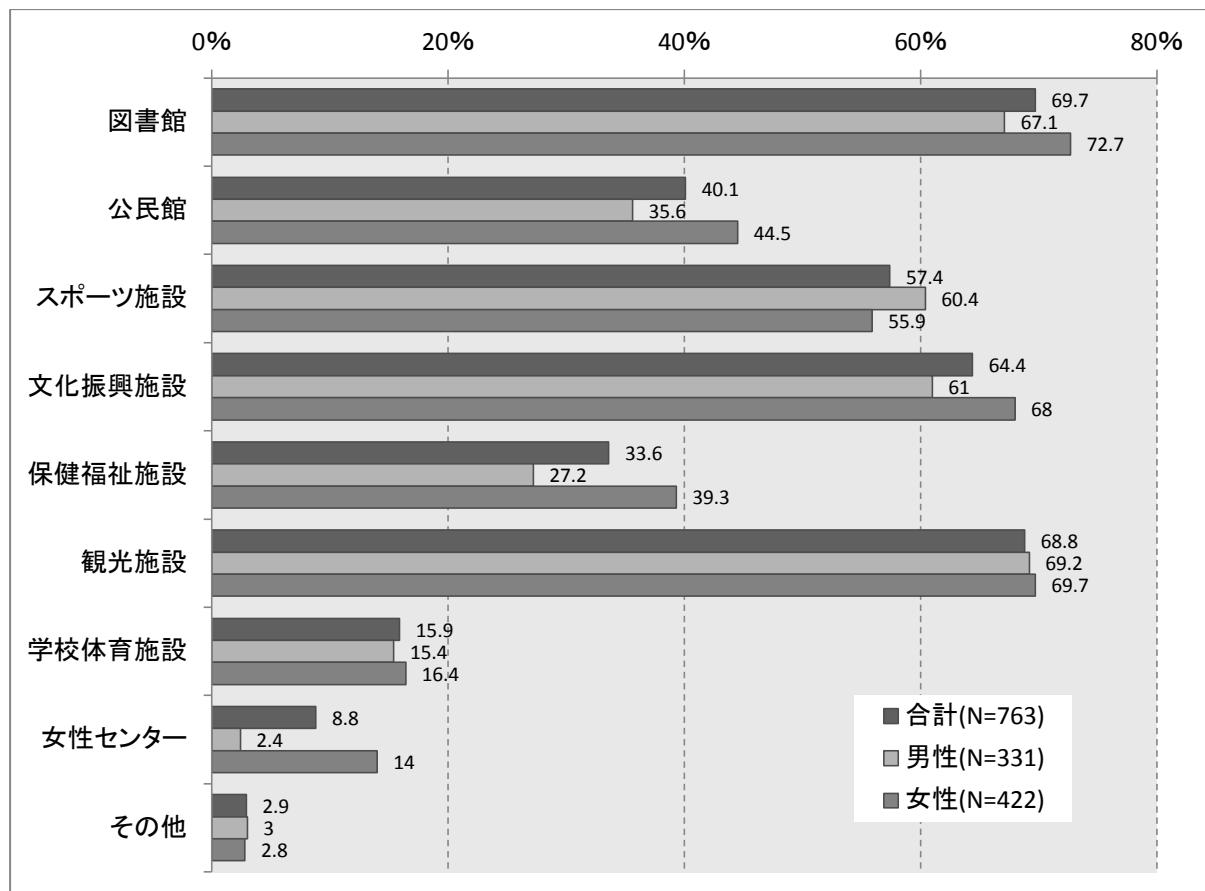
## 2. 調査結果

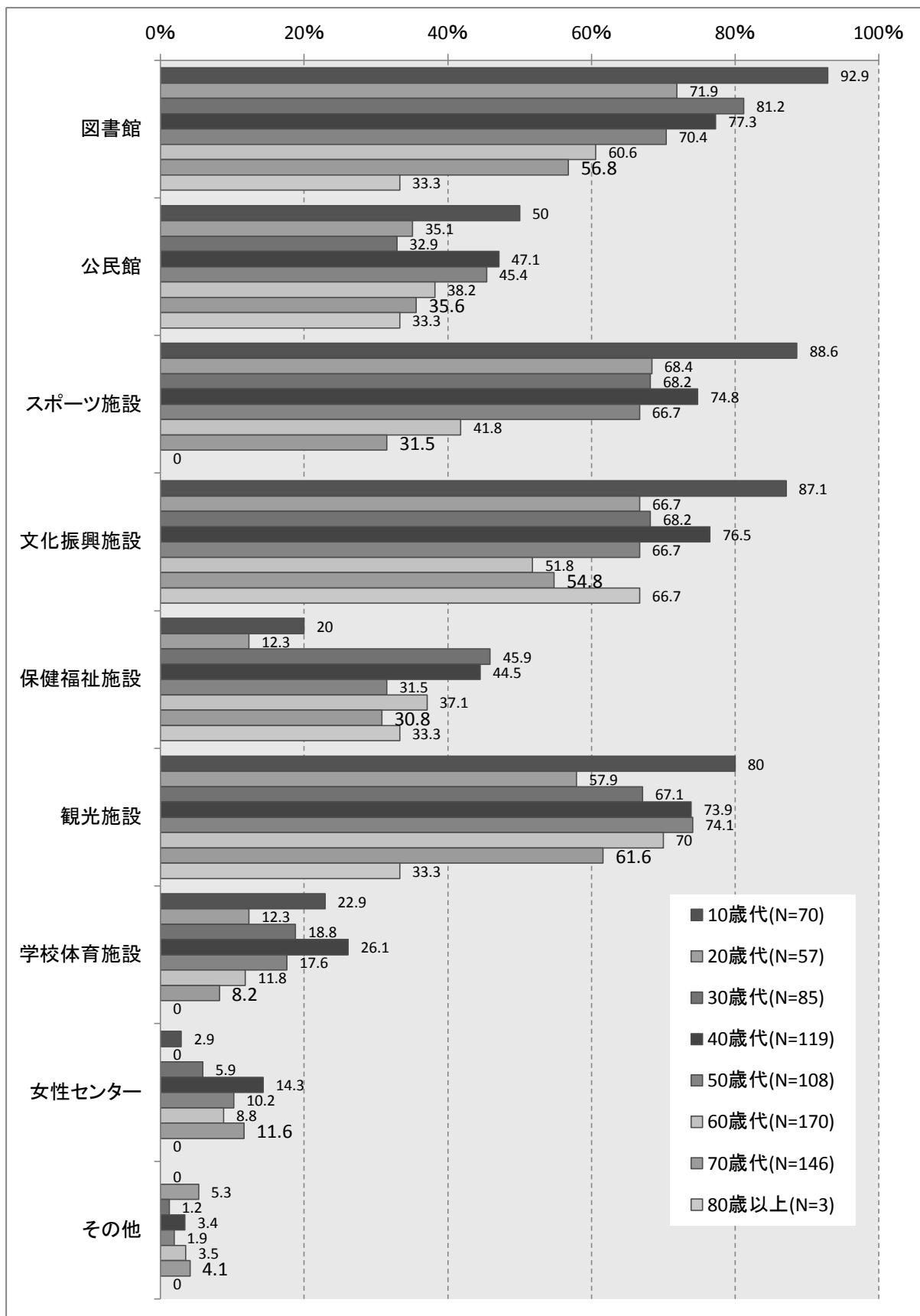
### (1)回答者の属性



## (2)公の施設の使用料のことについて

問1 市の公の施設を利用したことがありますか？利用したことがある次の施設が含まれる番号をすべてお選びください。（該当するものすべてに○をつけてください）



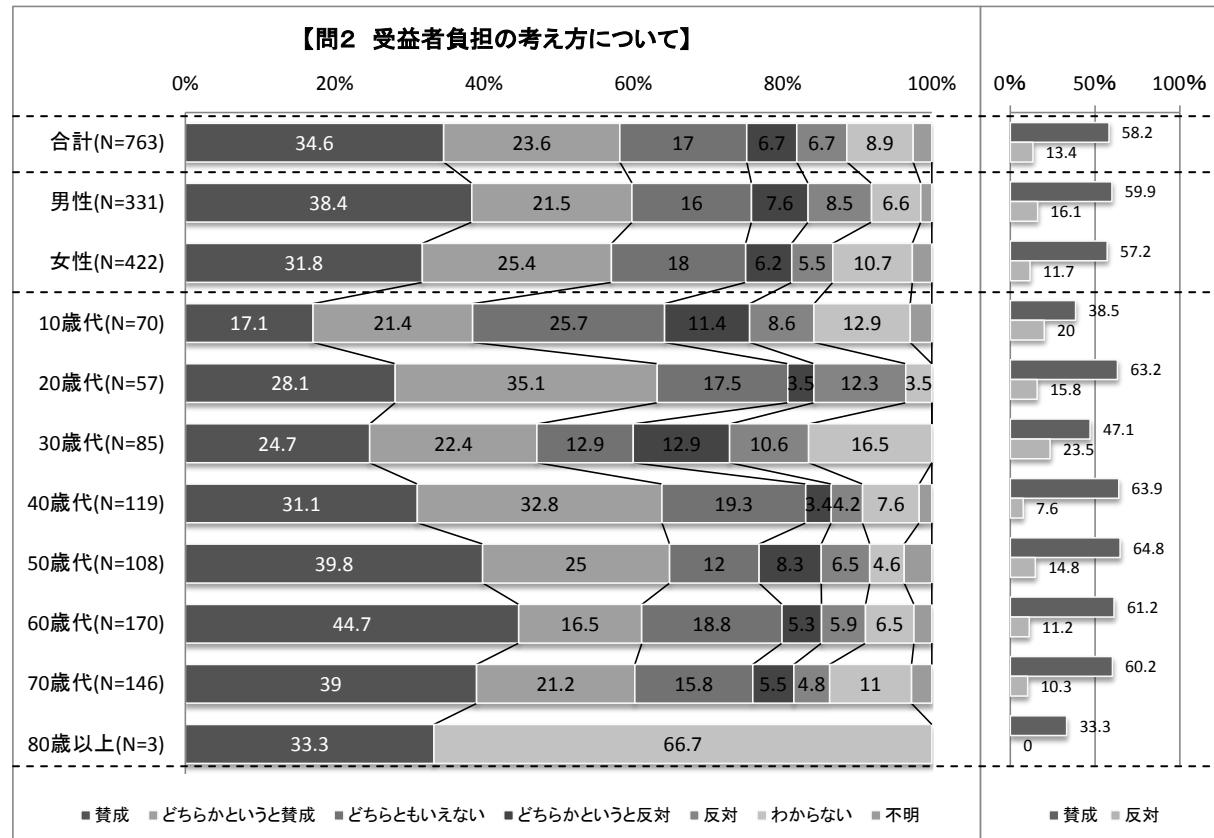


問2 施設使用料における下記の「受益者負担の考え方」についてどう思いますか？(一つだけ○をつけてください)

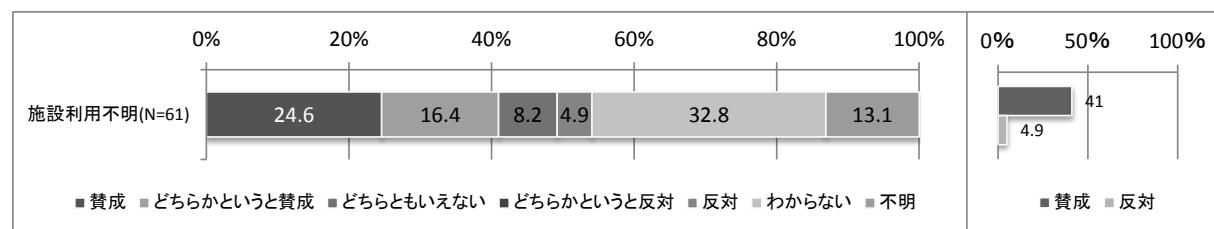
「受益者負担の考え方」

現在、公の施設の管理運営は使用料と税金で行っています。このため、利用しない方も間接的に経費を負担していることになります。

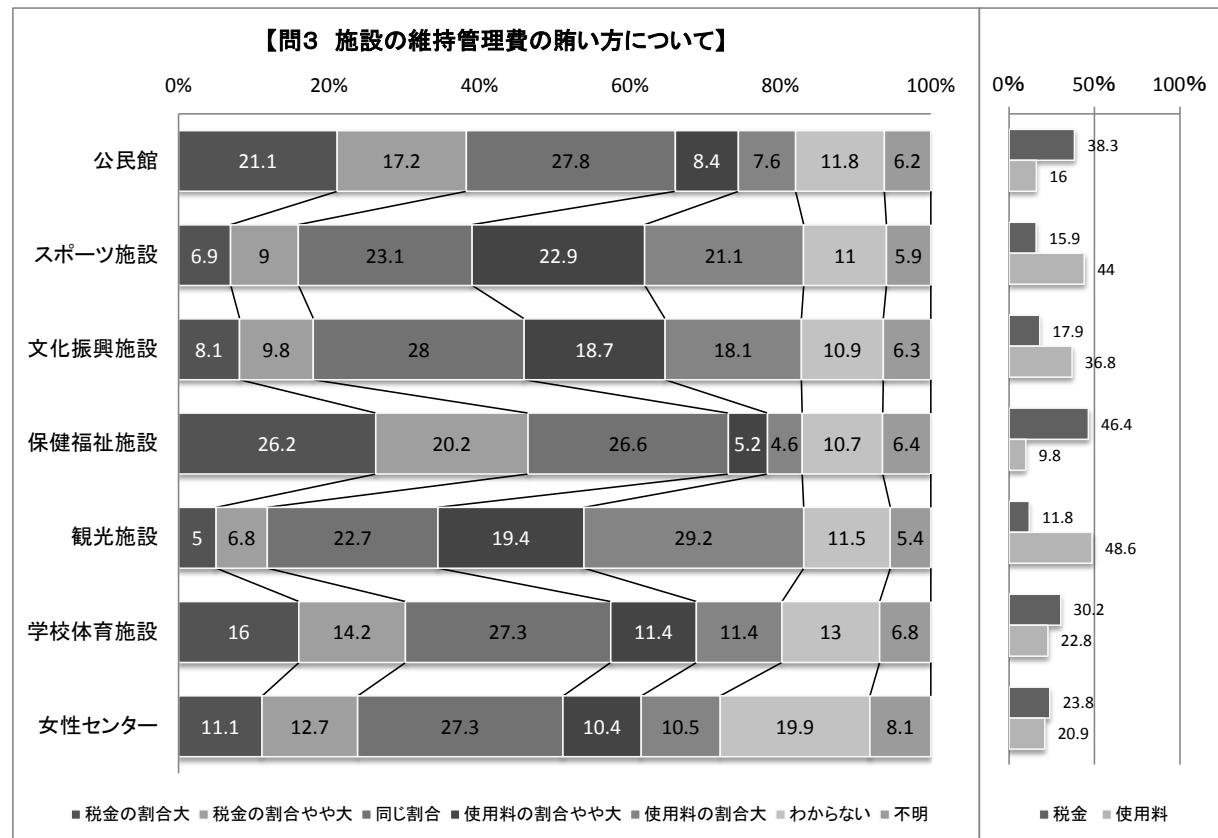
そこで、使用料設定には、行政サービスとしての必要性を考慮しつつ、利用する方としない方との負担の公平性・公正性を確保するような一定の基準が必要と考えています。



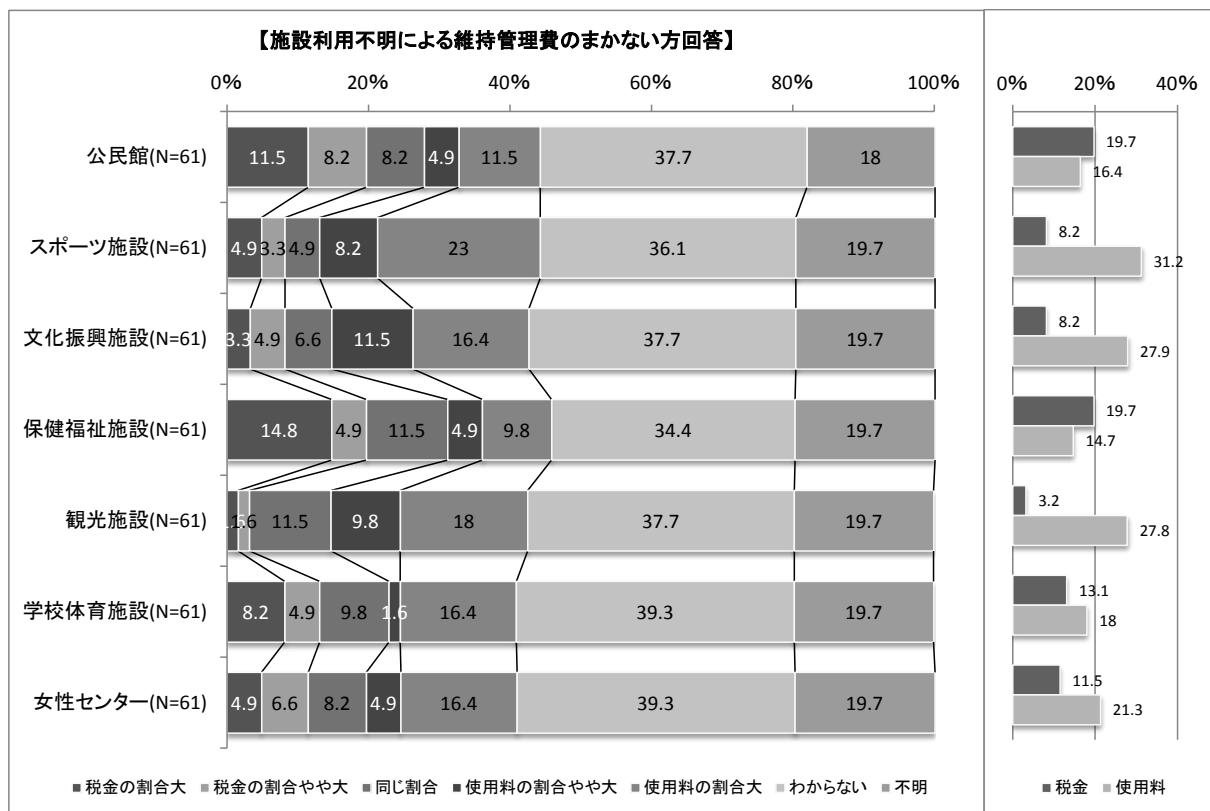
参考:公共施設未利用者(問2不明)による問2集計



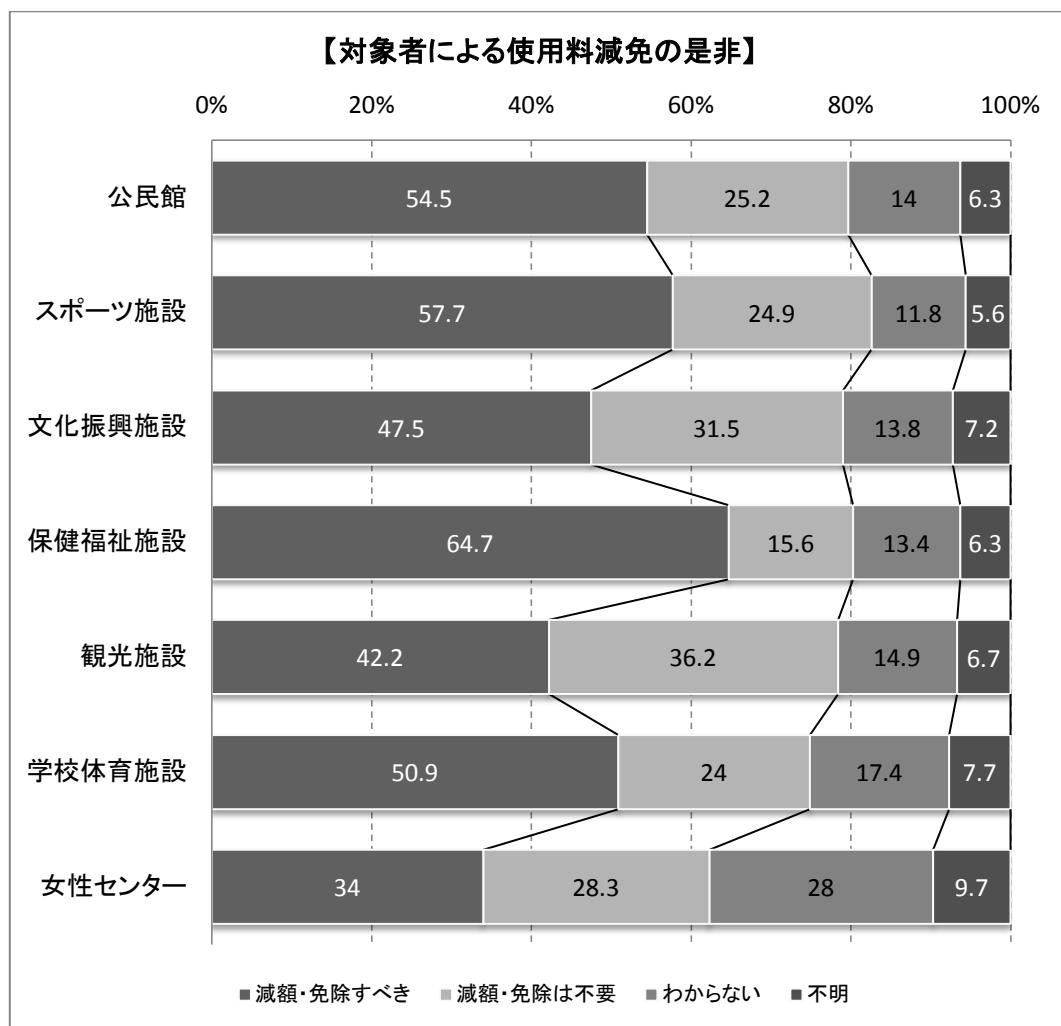
問3 施設の維持管理経費は使用料と税金のどちらでどの程度賄うべきだと思いますか？施設の種類毎にお答えください。（種類毎に一つだけ○をつけてください）

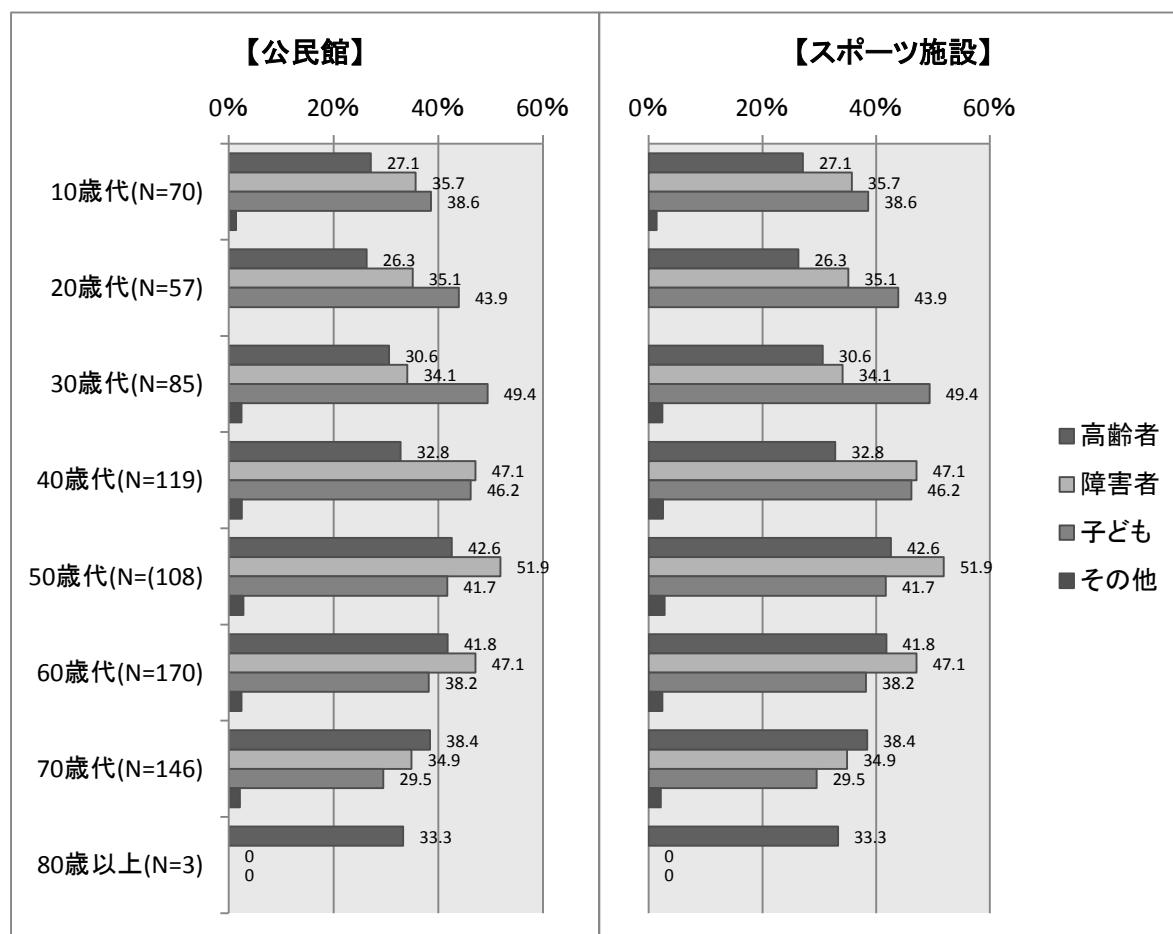
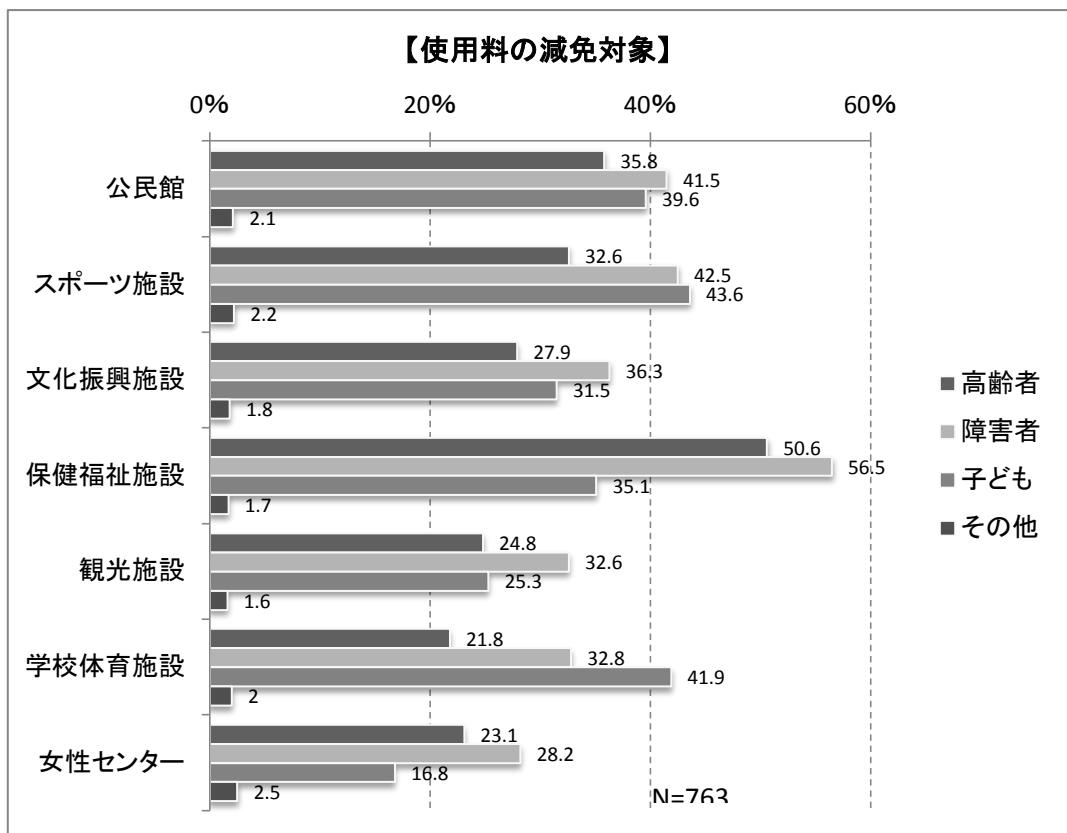


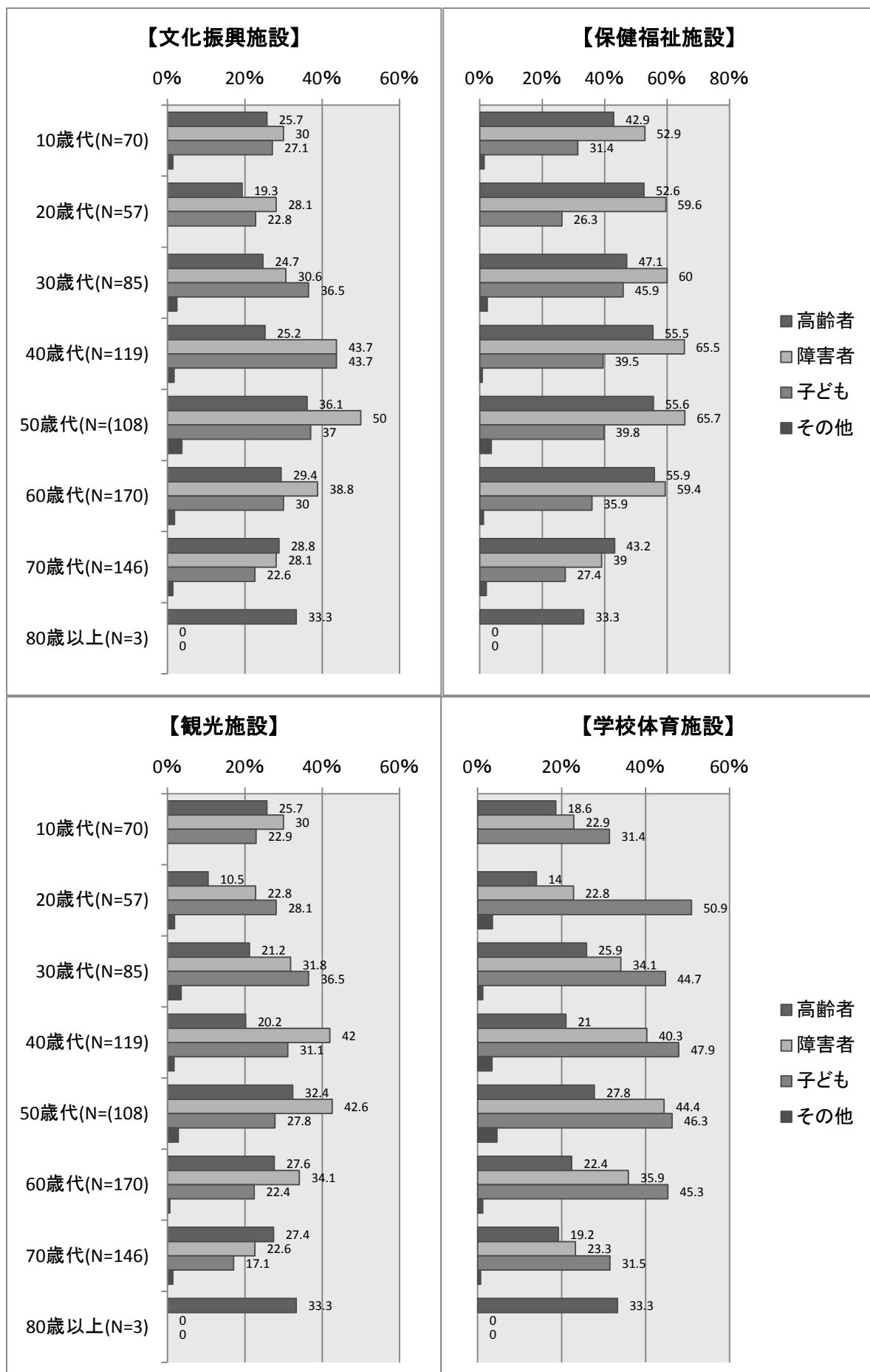
参考:公共施設未利用者(問2不明)による問3集計

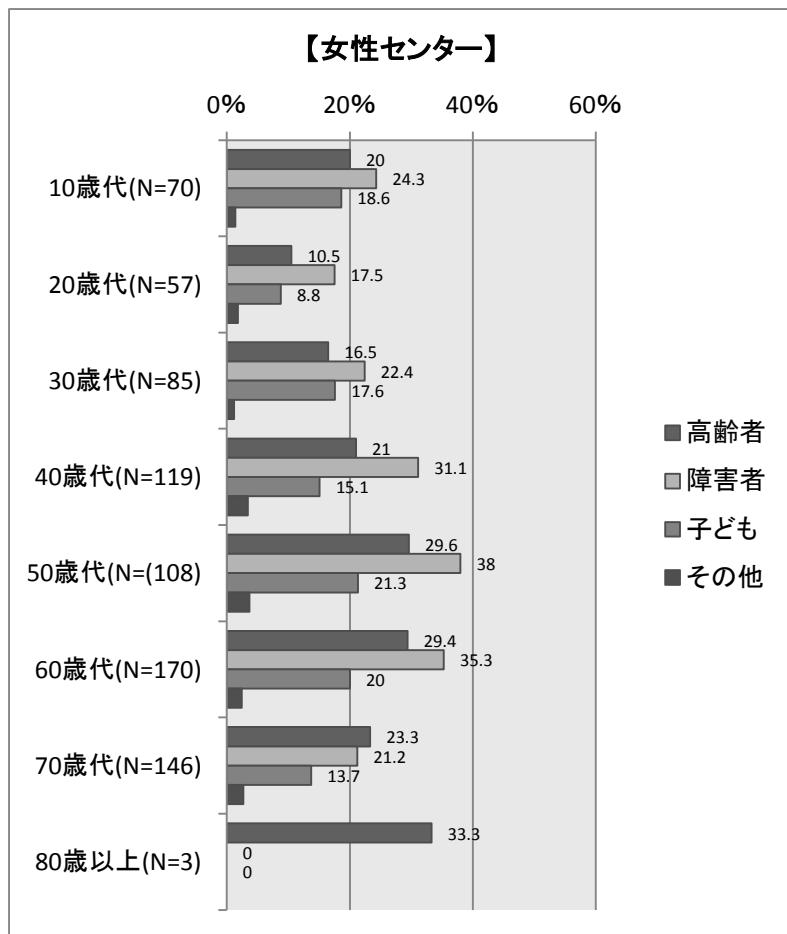


問4 施設を利用する人によって使用料を減額・免除するべきだと思いますか？（施設の種類毎に「対象者」の該当する番号すべてに○をつけてください）

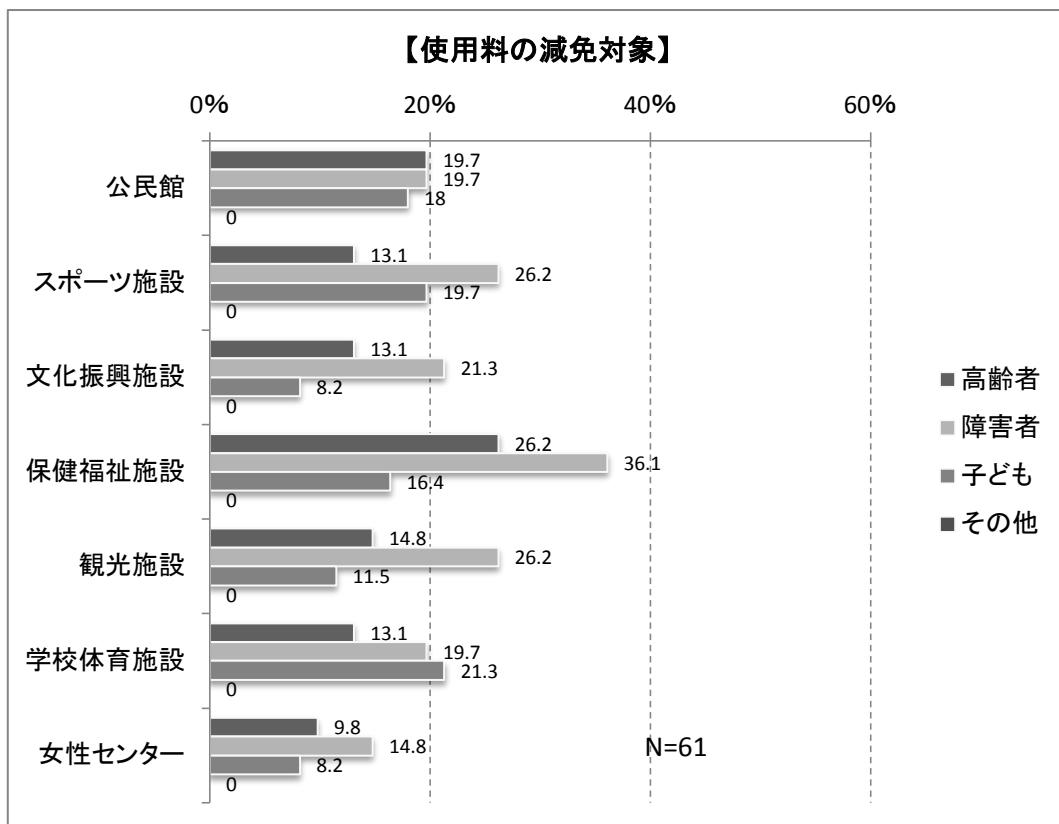
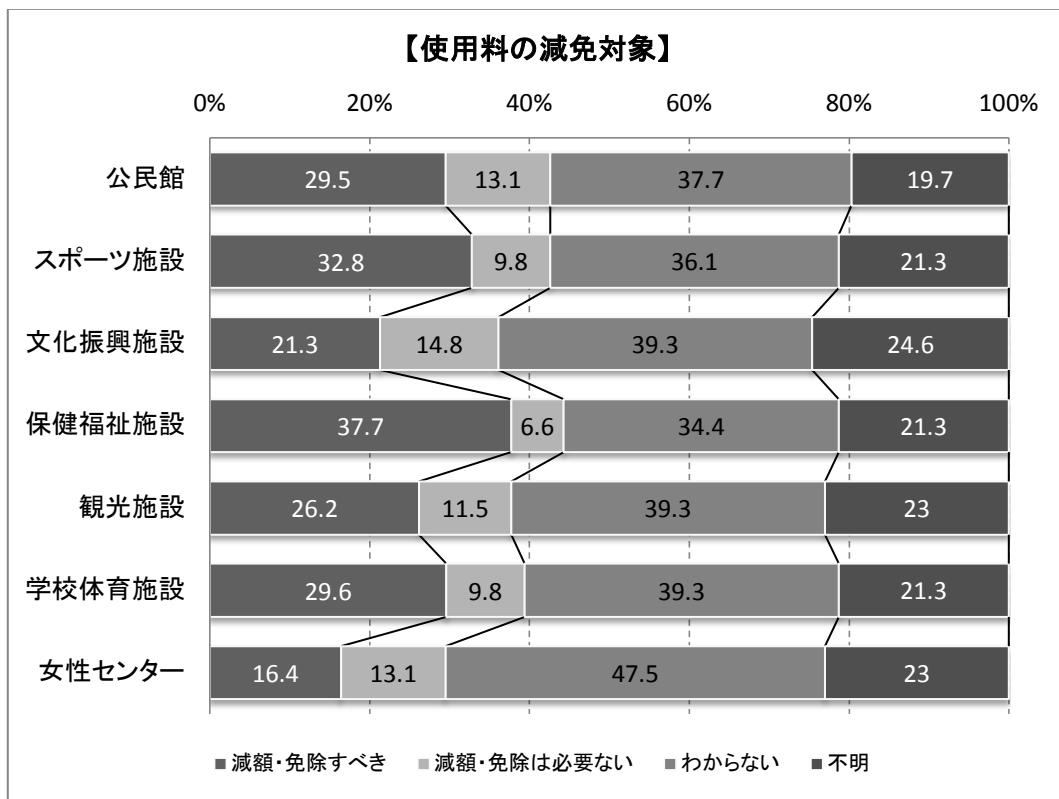




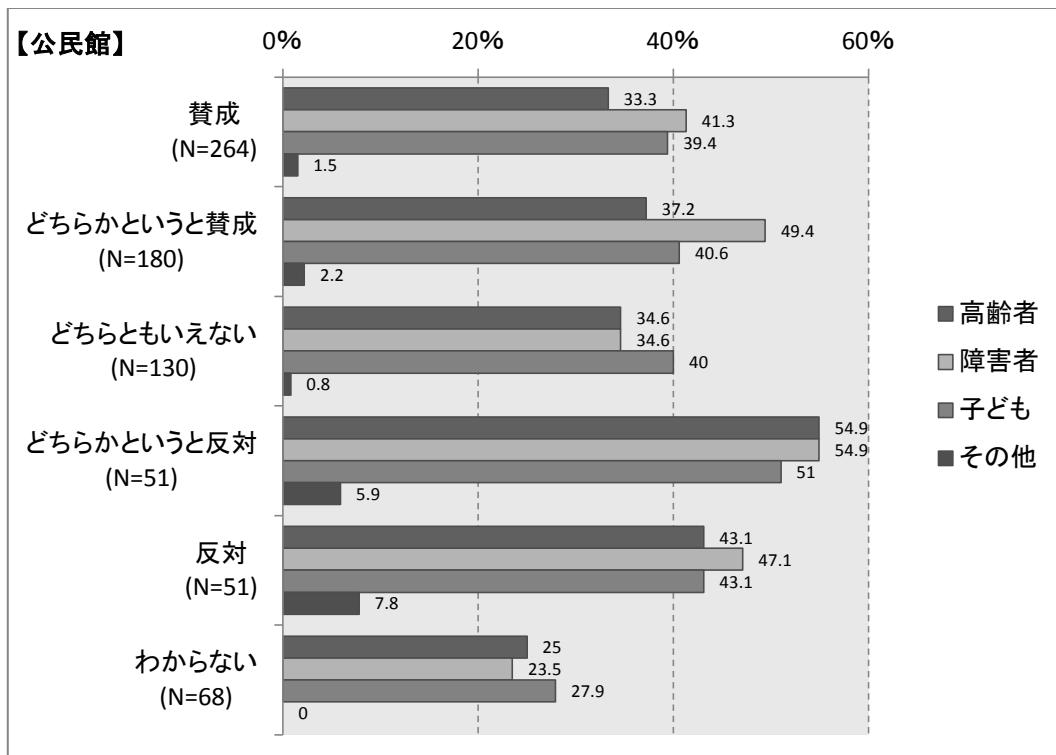
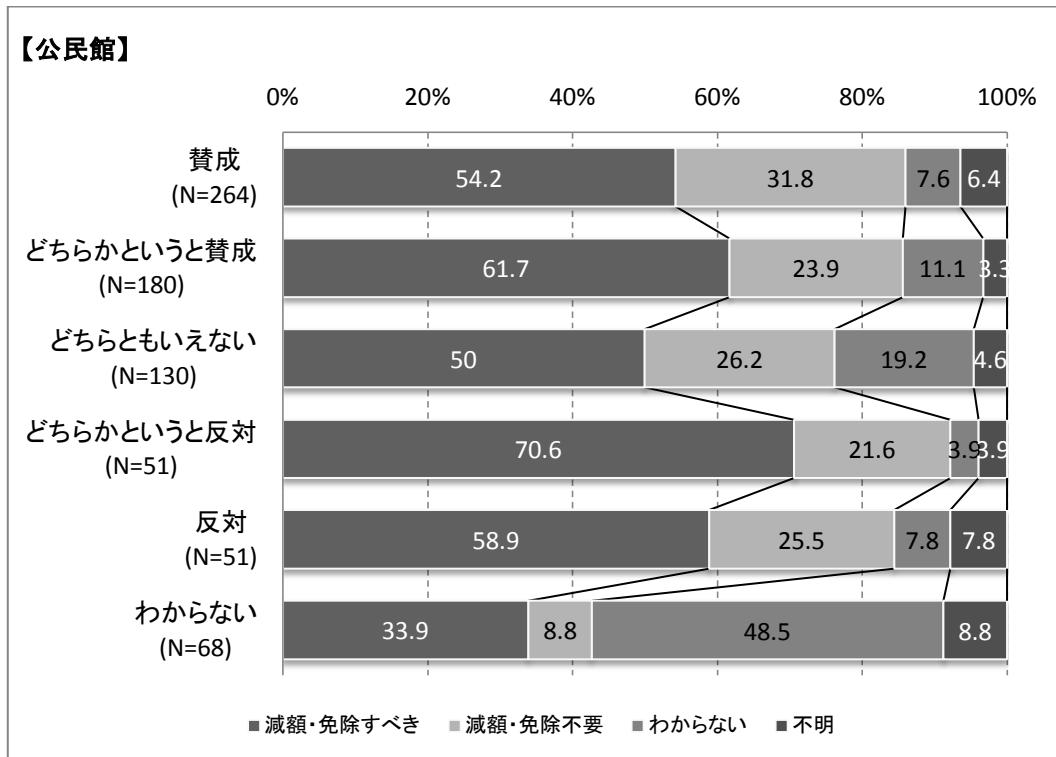




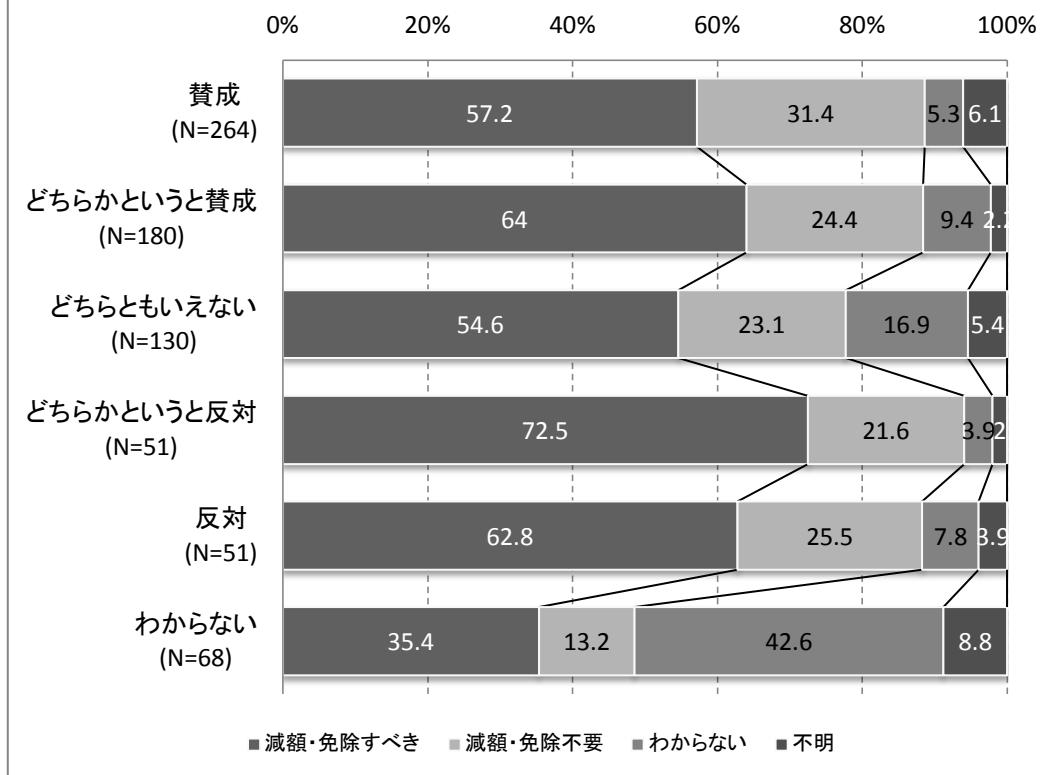
参考:公共施設未利用者(問2不明)による問4集計



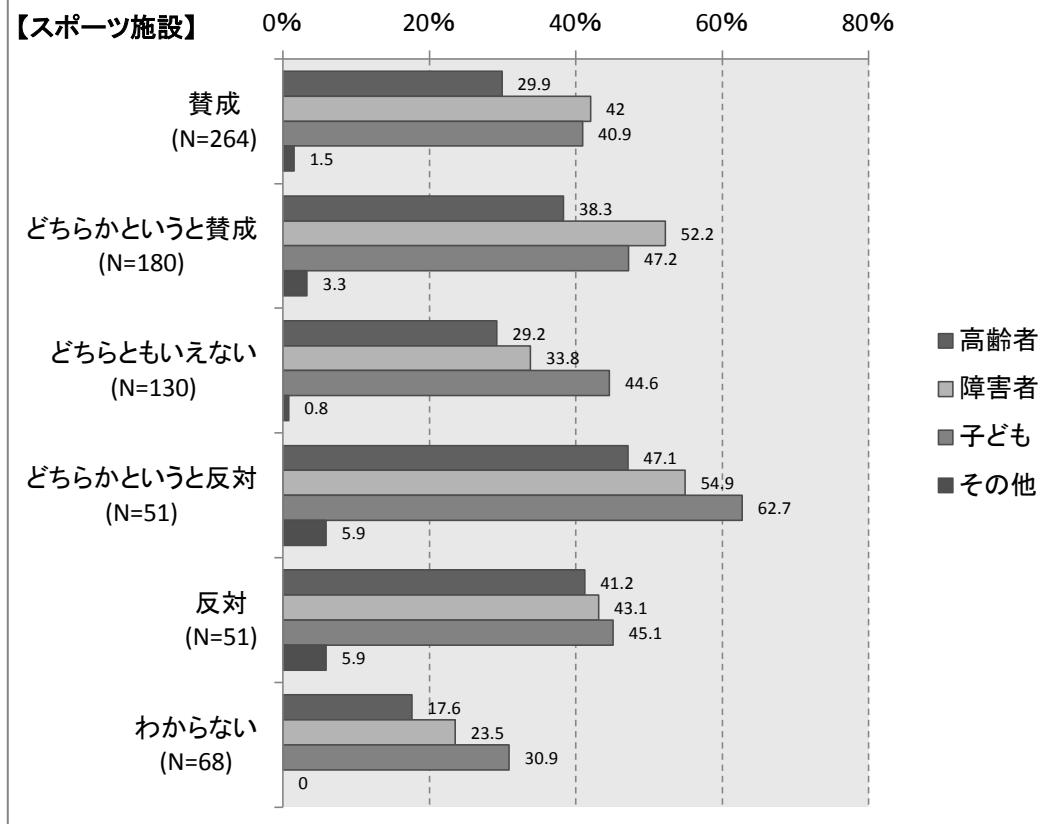
参考:問2. 受益者負担の考え方と問4. 減額・免除の是非のクロス集計



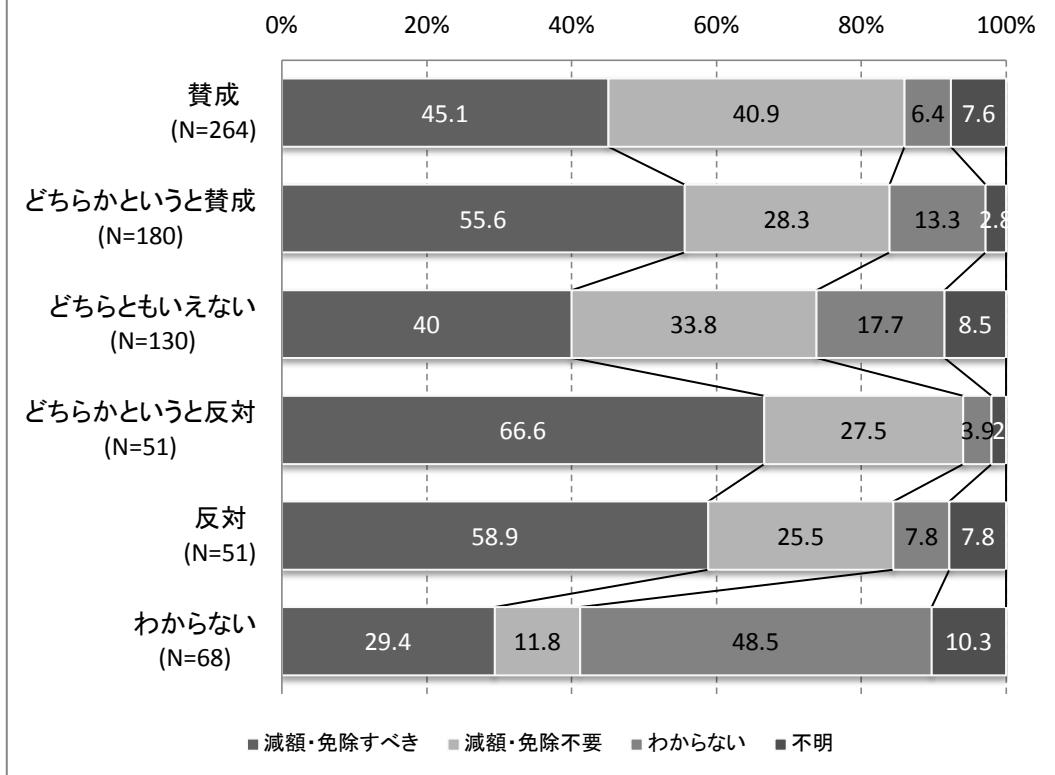
### 【スポーツ施設】



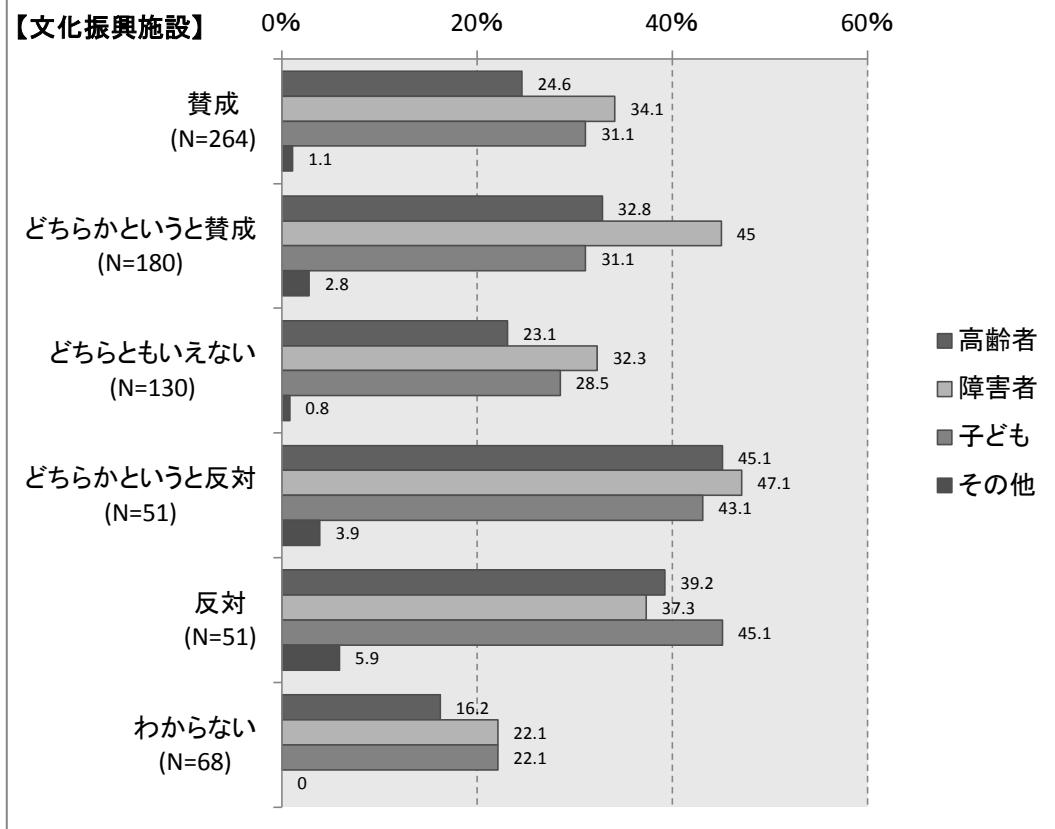
### 【スポーツ施設】

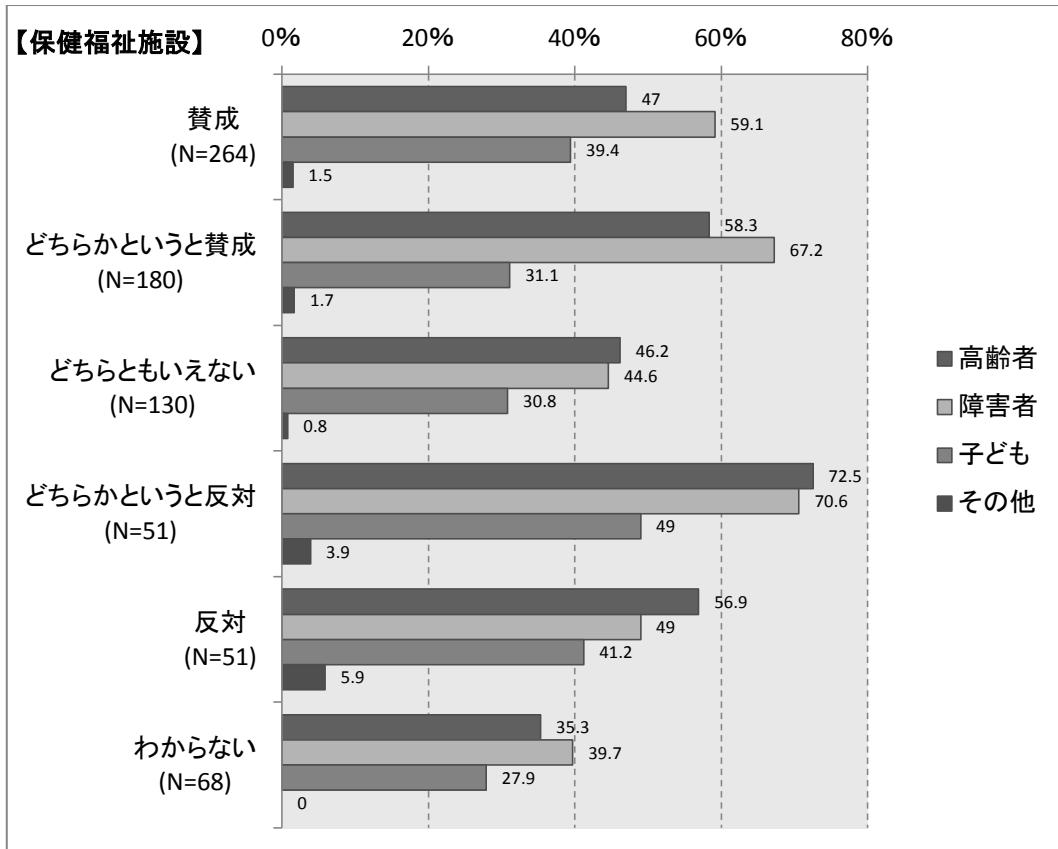
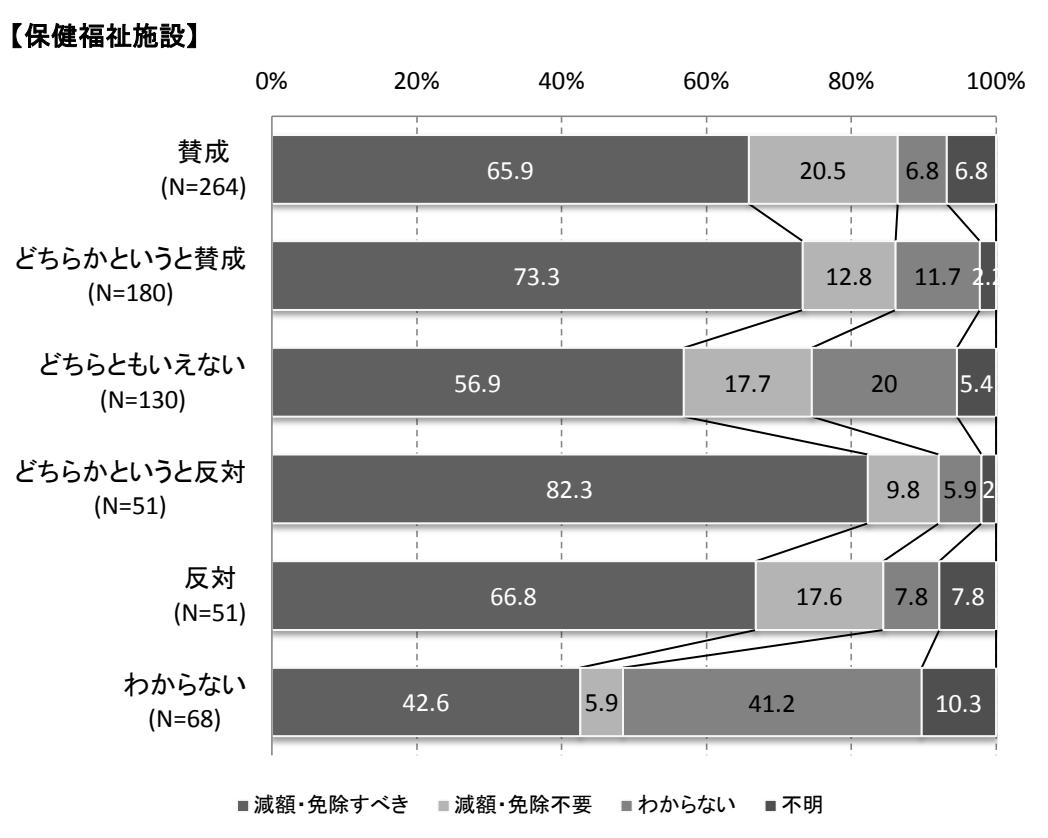


### 【文化振興施設】

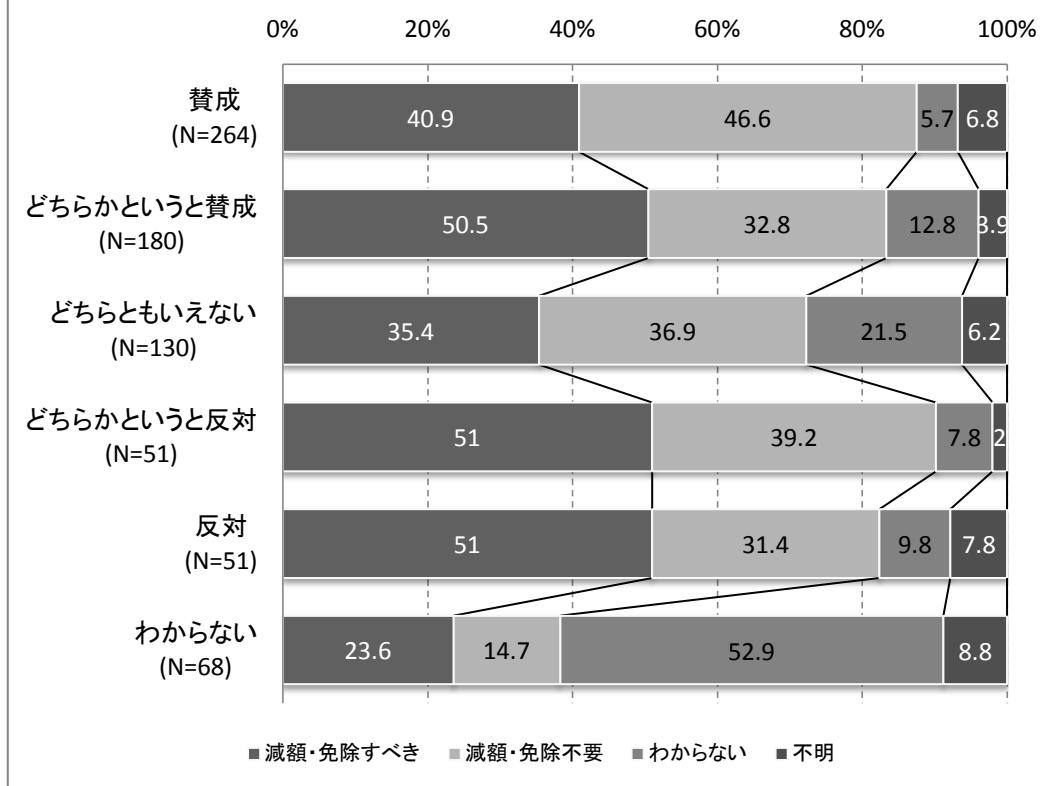


### 【文化振興施設】

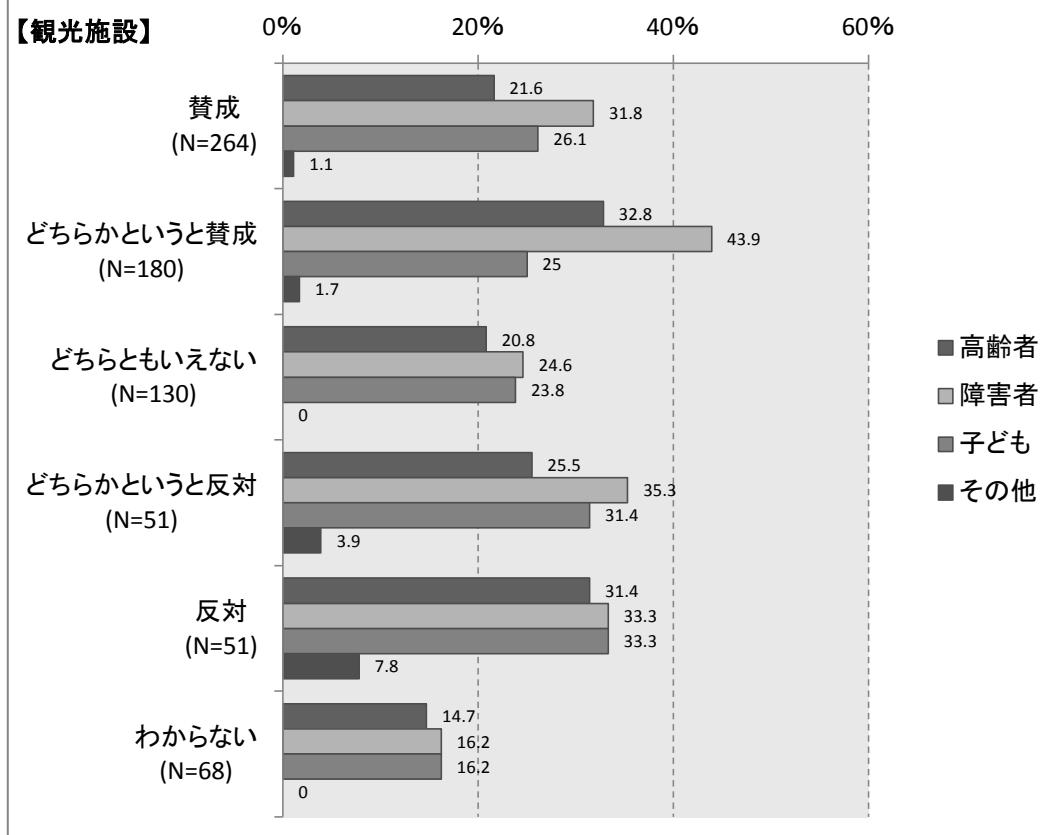




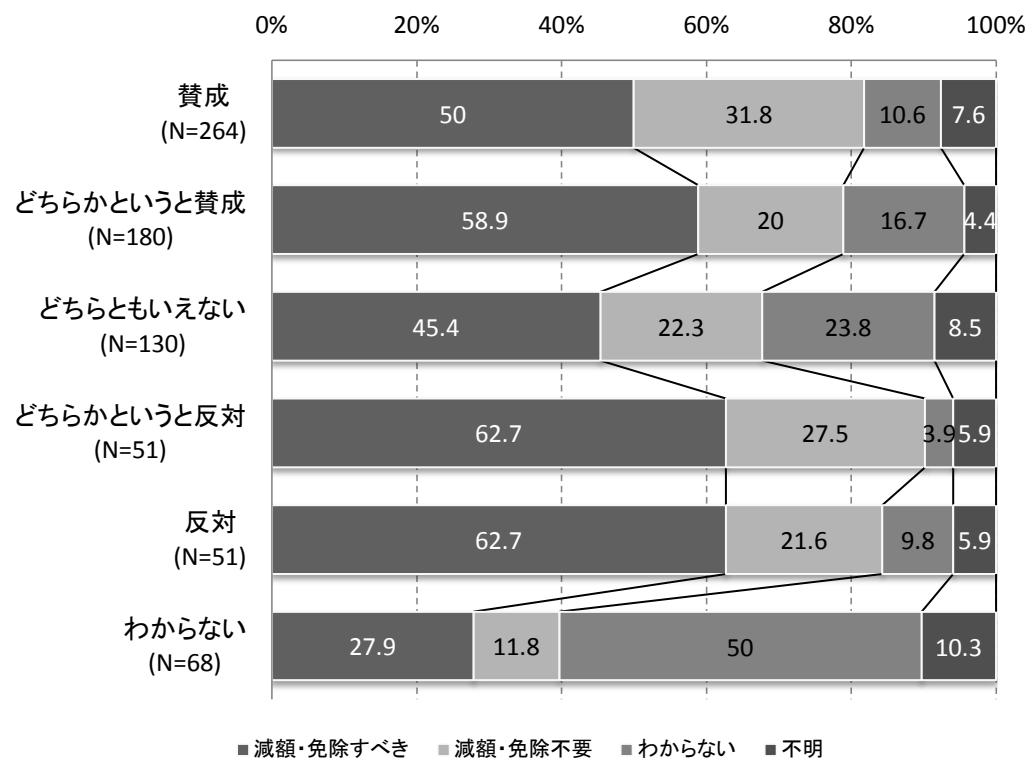
### 【観光施設】



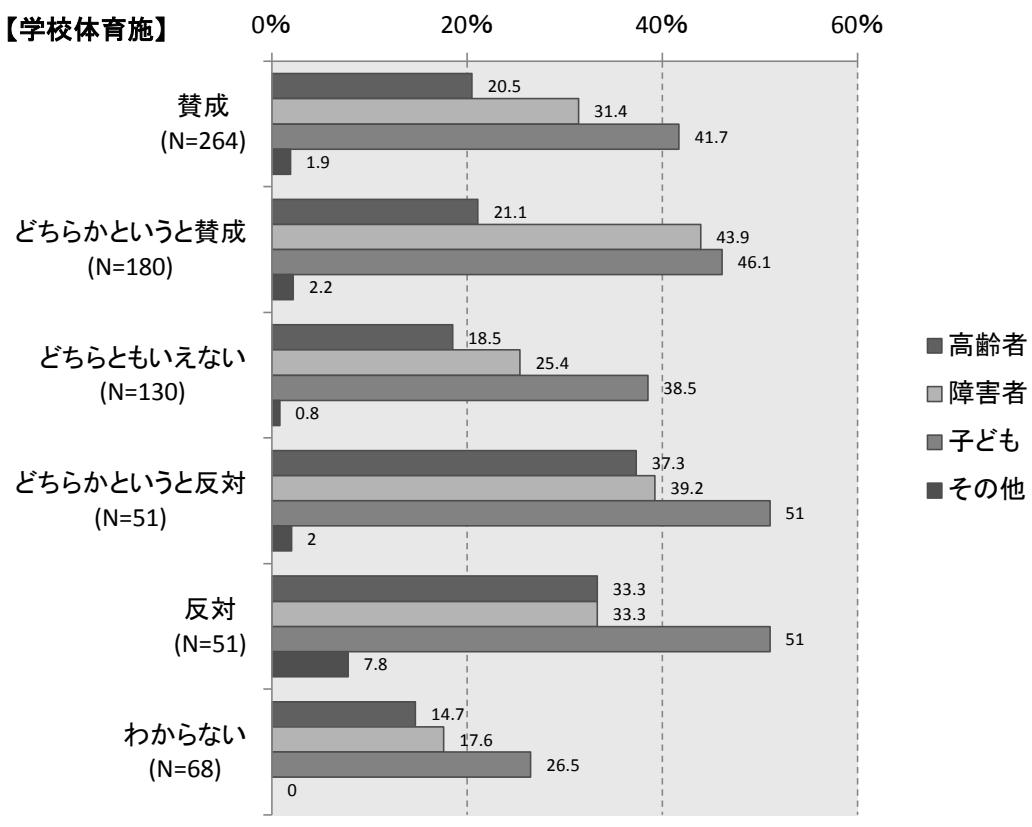
### 【観光施設】



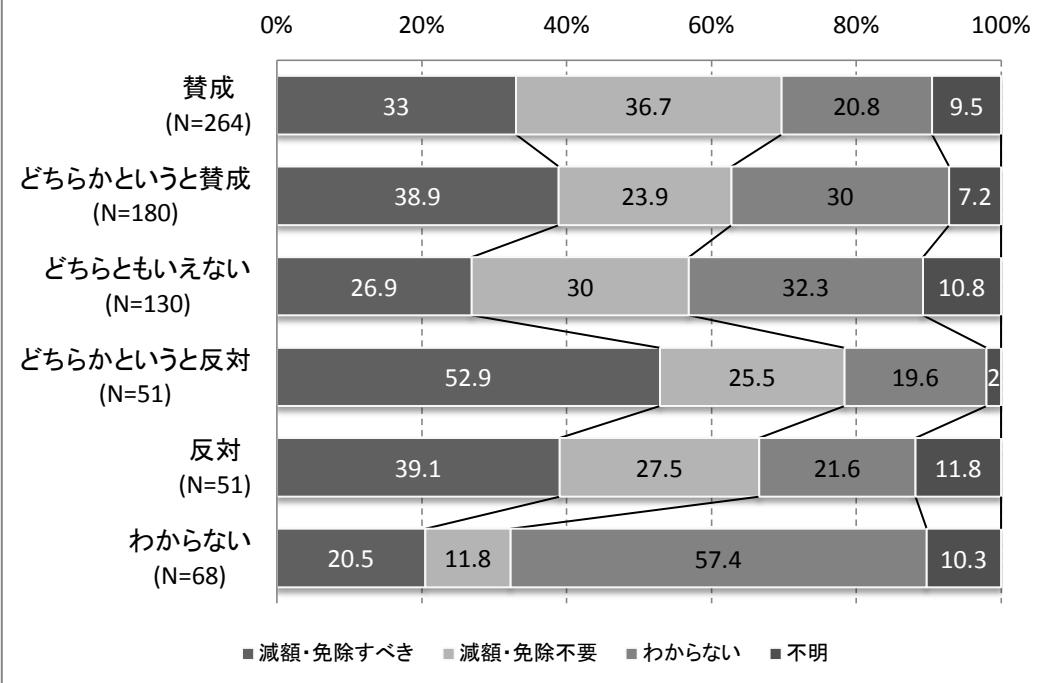
### 【学校体育施設】



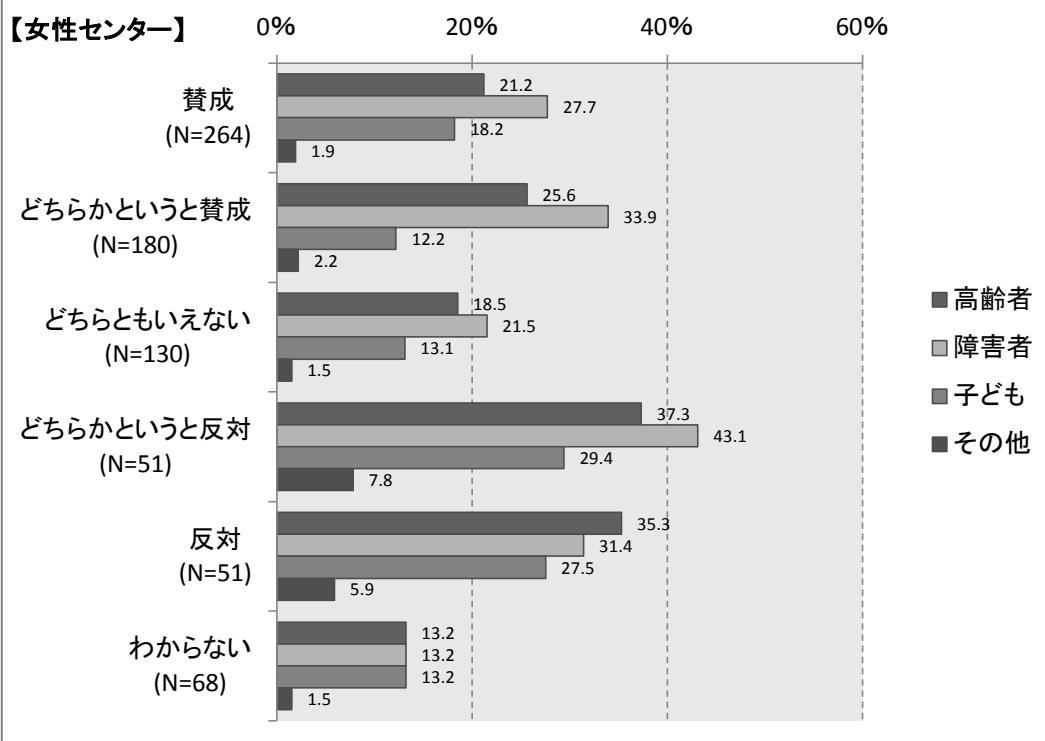
### 【学校体育施設】



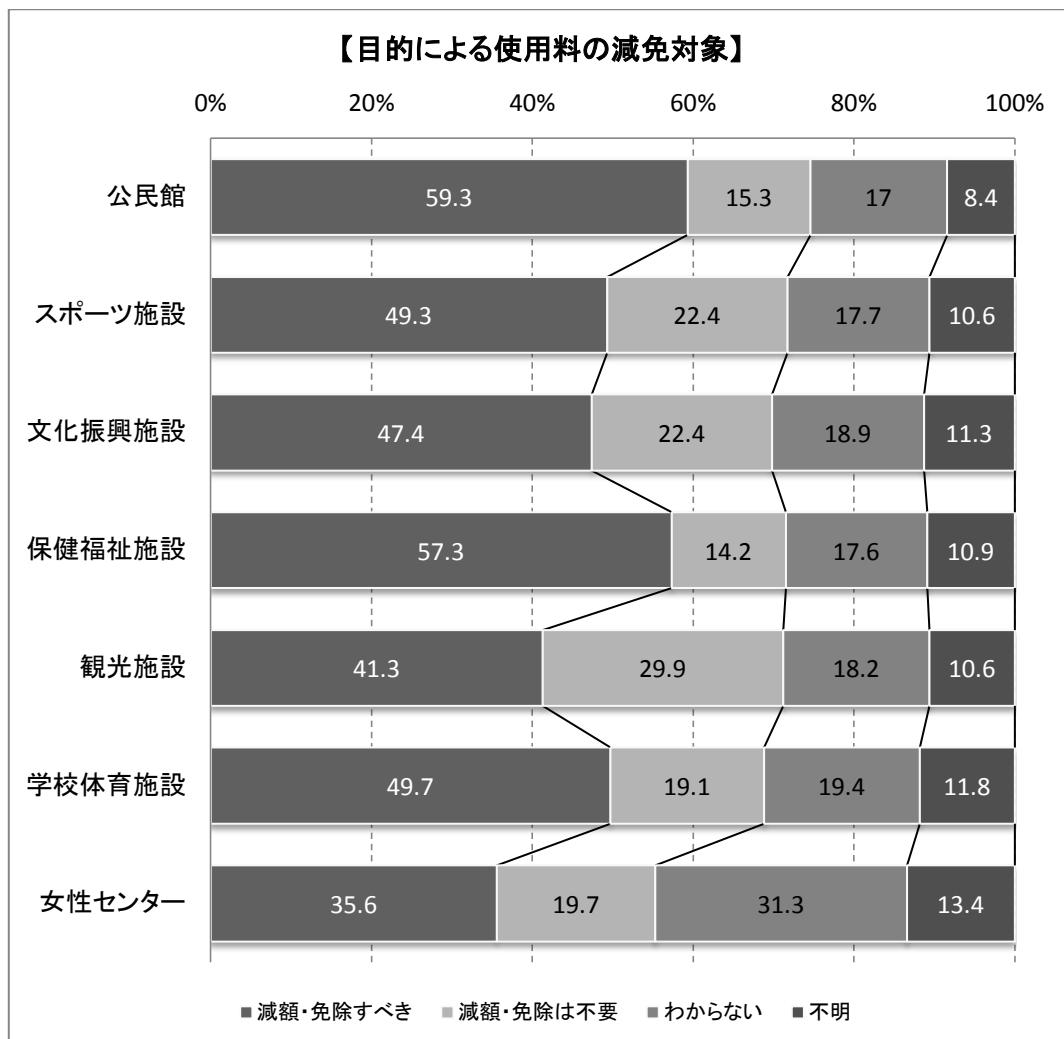
### 【女性センター】



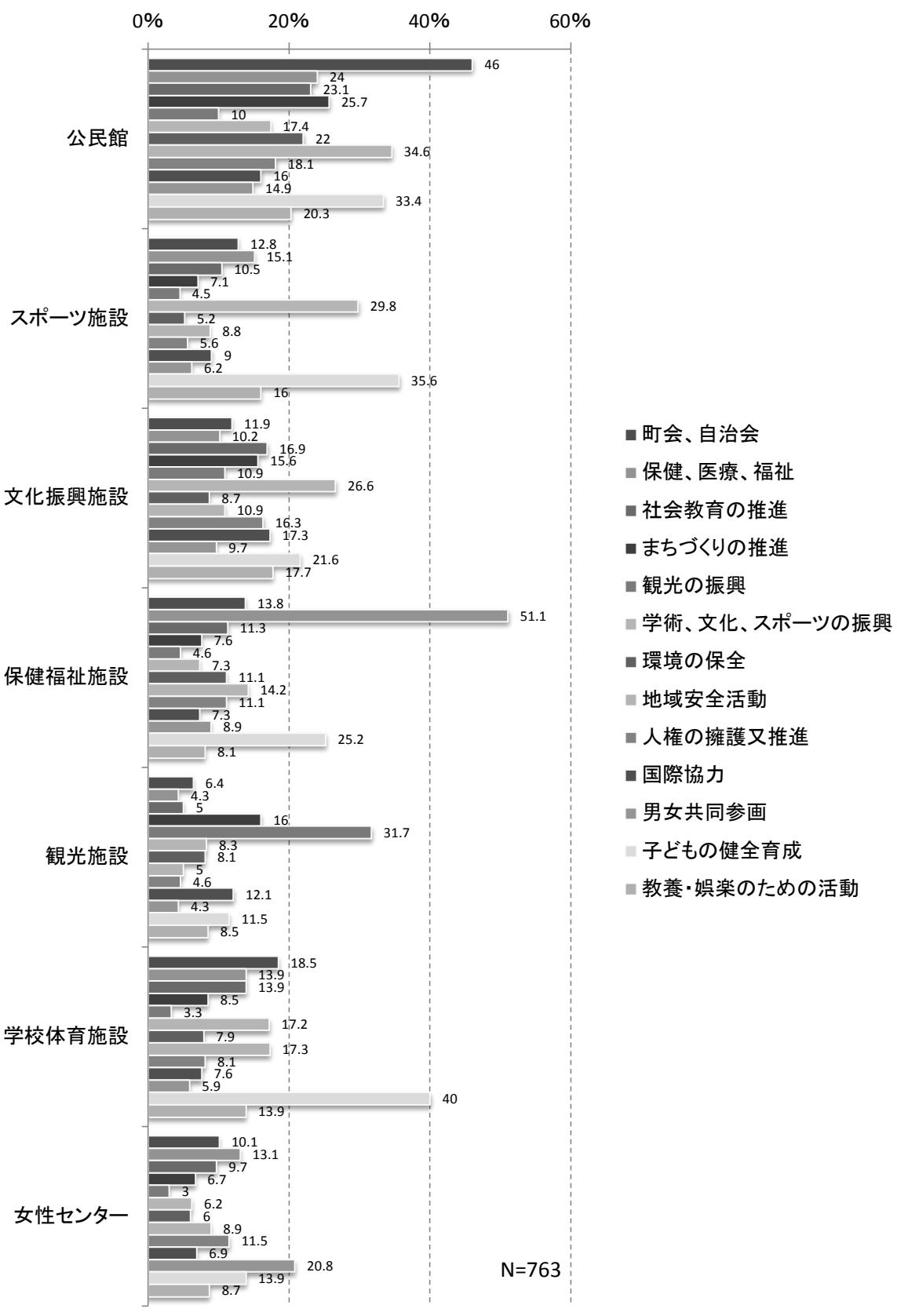
### 【女性センター】



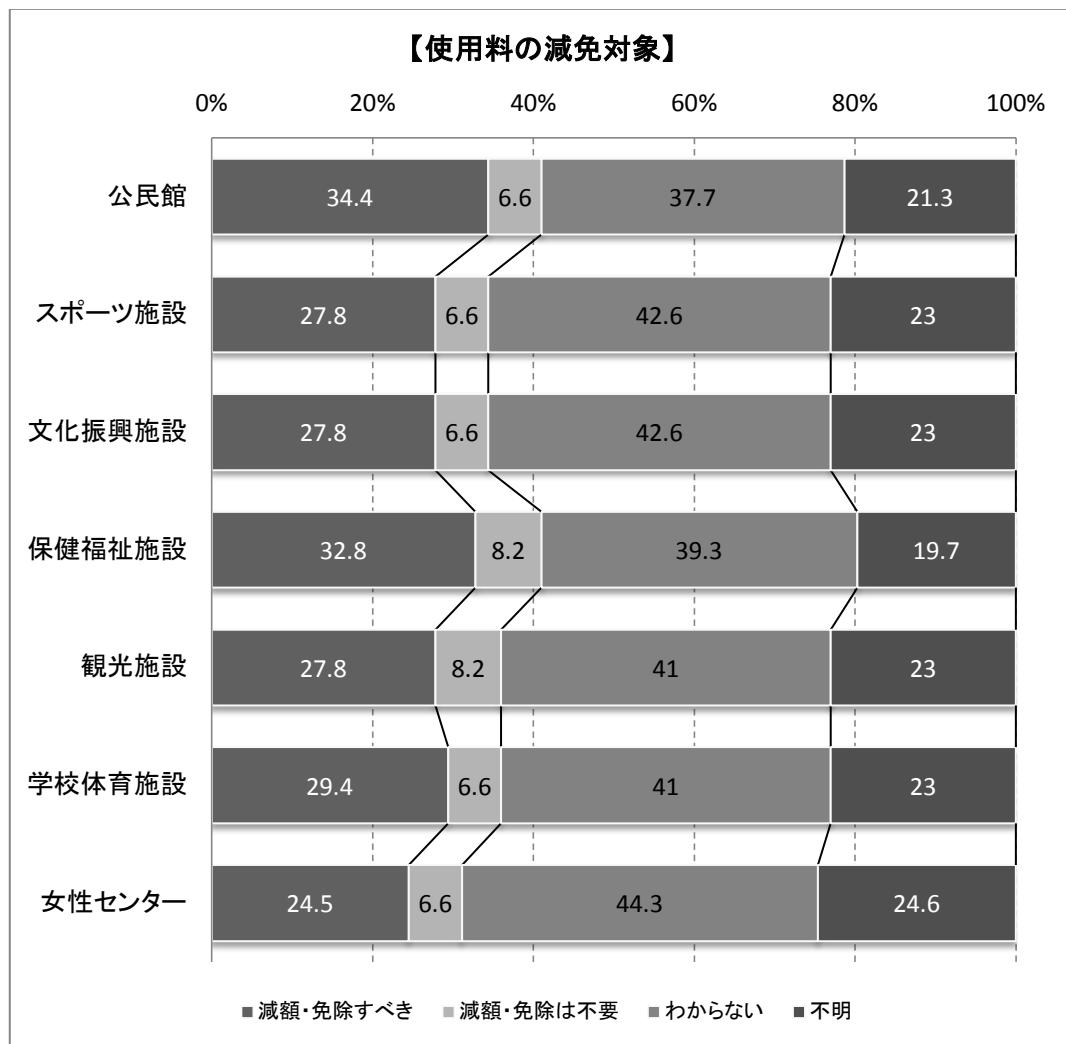
問5 施設を利用する目的によって使用料を減額・免除するべきだと思いますか？（施設の種類毎に「目的」の該当する番号すべてに○をつけてください）



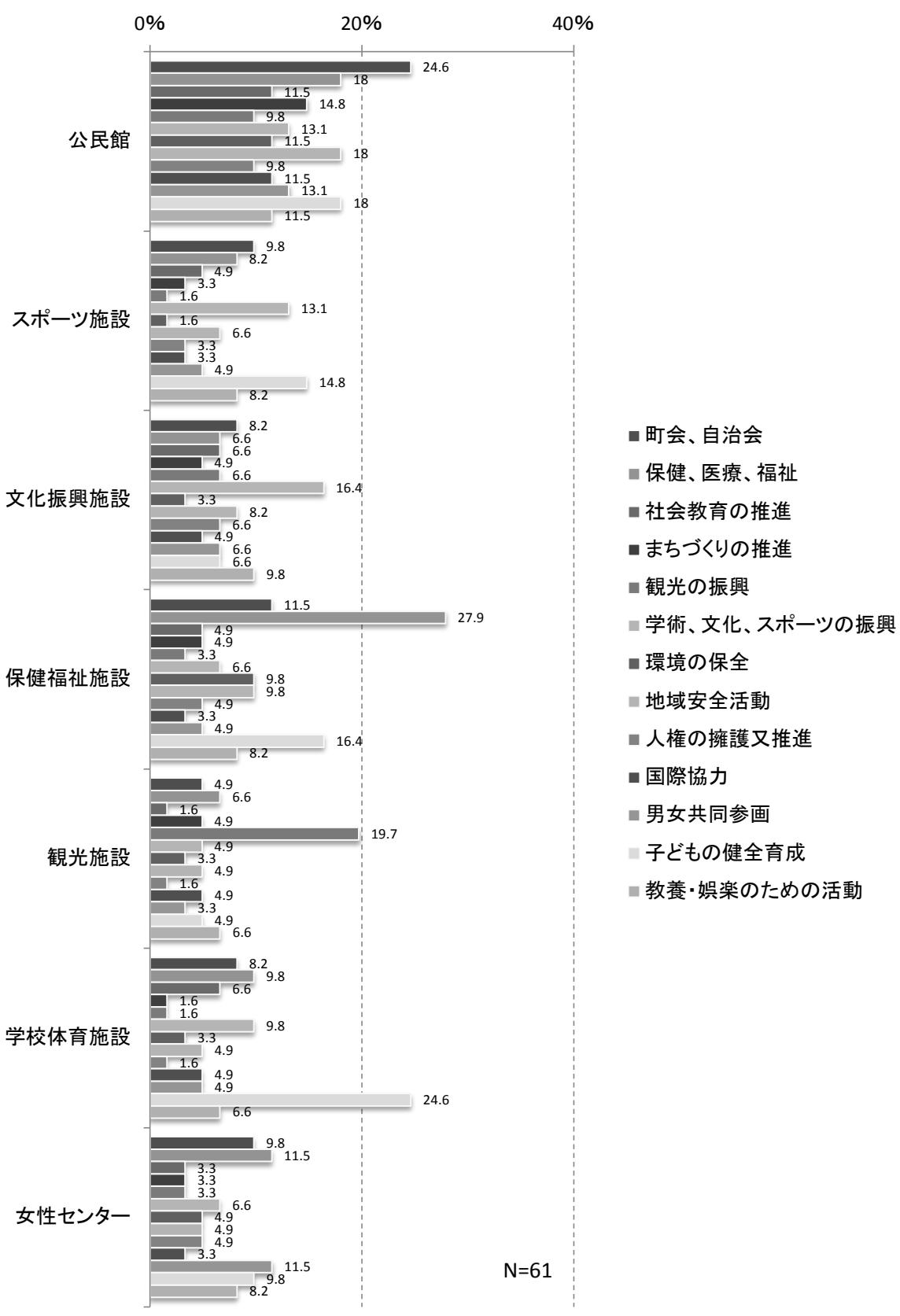
### 【使用料の減免対象目的】



参考:公共施設未利用者(問2不明)による問5集計



### 【使用料の減免対象目的】



問6 その他、施設使用料の見直しに当たって自由にご意見をお書きください。

カテゴリ	意見	件数	代表的な意見
使用料の減額・免除についての意見	減免措置は必要である	20	使用料は、使用者が負担するのが当然だが、子ども、障害のある方については負担を減らすべき。 公的活動、及び子どもの育成活動については減額すべき。 収入による減額はあってよい。 学生の部活動での利用は減額して欲しい。 子どもは基本的に無料でよいのではないか。 市外在住者でも一般と学生を区分すべき。 利用料免除・減額を続けていくことは、生活弱者を大事にしていく市政方針にとって重要なことである。 文化芸術活動は無料にすべき。 医療、福祉関連の活動については減額すべき。 福祉・教育関連の活動については増額しない。
	減免措置は必要ない	20	高齢者は、年金や介護保険など他の面で保護されており、市税を負担してまで減免する必要はない。 高齢化社会が、一般化された現在、減額。免額されると財政がもたない。 多人数での使用は、減額しなくていいと思う。 市民の税金が高額になるのであれば、減額、免除には反対である。 子ども、障害のある方も、使用するのは一緒なので払うべき。 公共施設は誰もが平等に利用できるという立場から、使用料も特に免除の必要はない様に思う。 団体・目的による減免は必要ない。 岸和田市の財政がきびしければ、減額・免除などと言っている場合ではない。 減額免除は額の改正、廃止も、検討が必要だと思われる。 趣味・娯楽の要素が多いものは、減額・免除の必要が少ないと思う。
	その他	4	本当に困っている方もいるのに、減額免除は必要ない、という項目に疑問を感じる。 現状の減免団体の活動を明確にして欲しい。 子ども、障害のある方を優先的に減免にするのではなく、市民は皆、低額で利用できればよい。 減額と免除を1くくりにしているので、判断にくい。

カテゴリー	意見	件数	代表的な意見
施設使用料について	市民の負担を減らすべき	16	できるだけ安くして欲しい。 値上げになると利用者が減る。 無料チケットを配付する。 どんな人でも気軽に使えるようにすべき。 駐車料金も減額して欲しい。 使用料を値下げして利用者を増やす。 市民以外にも使ってもらえるよう、料金設定を工夫する。 市民を減額し、市外在住者の使用料を増やす。
			観光施設の高齢者区分の料金を値上げする。 施設によって値上げする。 少しづつ値上げしていく。 財源がないのであれば、値上げしても仕方がない。 大人の料金を値上げする。 娯楽等にあたるもの値段を上げる。 現状の使用料が安すぎる。
			現状維持でよい
			3
			市外在住者の料金を高くする
			高齢者の料金を値上げする
			料金設定について
			近隣市町と同額にする。 済んでいる地域によって料金区分を分ける。 団体・目的によって料金区分を分ける。 団体・目的によらず、料金を統一すべき。 民間施設と差を付ける。 学校でも公立、私立で料金設定が異なっている。
	その他	11	
税金について	極力使わない	1	
	税金で賄って欲しい	9	
	市民の負担をできるだけ軽くして欲しい	2	
	建物のメンテナンス等には税金を使う	1	
	その他	8	
現状が分からぬ	現状の使用料がわからない	2	
	税金の割合がわからない	7	
	利用団体等が不明	1	
	その他	1	

カテゴリー	意見	件数	代表的な意見
受益者負担の考え方について	賛成	36	施設を使用する人が払うべき。
	反対	16	施設利用が減り、地域活動が衰退する。 受益者負担でないと維持できない施設は廃止する。 市の施設を利用するのに、なぜ費用を払うのか。 税金を納めた上に使用料を払うのはおかしい。 公的な施設は皆で負担すべき。
	その他	4	費用対効果について考えてから決めるべき。 民間施設とは異なる立場で考えるべき。
	施設の役割について活用方法を考える	16	
	無駄に思える施設がある	8	
	人件費を削減するべき	5	
	図書館を有料化する	2	
施設運営について	施設の稼働率によっては廃止を検討する	9	
	利用者が増える案を出す	2	
	その他	10	
	その他	8	